



# たまな市議会だより

平成29年  
3月定例会  
平成29年5月1日発行  
NO.46



- ◎臨時会報告(1月)……………P2
- ◎定例会報告(3月)……………P2～P8
- ◎臨時会報告(3月)……………P9
- ◎ここが聞きたい!—般質問 15名登壇…P10～P17
- ◎特別委員会報告……………P18
- ◎研修会報告……………P19
- ◎市民の声「卒業生に聞<!!>」……………P20

■九州看護福祉大学 第20回入学式(平成29年4月4日)  
5学科計333人、大学院に11人、専攻科に10人の入学。  
公設民営で設立し、今年が20周年を迎える。約5,664人(大学院生含)  
の卒業生を送り出している。



たまな市エス・ネット  
「タマ」ちゃん

### 3支所窓口の業務委託の見直しの検討を

### 総務

平成29年3月13・14日開催

■**予算3件、条例11件、請願2件、その他1件、陳情2件**

■**主な審査項目**

- ・29年度玉名市一般会計予算
- ・玉名市長の給与の特例に関する条例の制定
- ・玉名市職員定数条例の一部を改正する条例の制定
- ・玉名市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定

■**主な質問と回答**

Q、地域おこし協力隊員の業務内容と現在の状況は。

A、平成28年2月に1名退職され、現在1名で活動されている。また、葉草を生かしたまちづくりを目標に、催事などで葉草づくりのメンバーと共に活動している。

Q、昨年「広報たまな」が月に1回となったが、市民の反響は。

A、おおむね好評と感じている。

Q、ふるさと納税の民間委託の内容は。

A、窓口業務を委託して3年が経過しようとしていて、市民にも定着してきたところである。

Q、3支所の窓口業務委託は、以前に比べ対応が悪くなったと聞き、サービス低下になっていないようか。

A、窓口業務を委託して3年が経過しようとしていて、市民にも定着してきたところである。

Q、太陽光発電に対する固定資産税は。

A、平成28年度における償却資産全体は5億6千万円ほどで、そのうち太陽光発電は5千200万円ほどであり、近年は右肩上がり増収している。

Q、民間委託は、平成26年7月からコストの削減と住民サービスの向上を目指し開始し、職員8名分の削減につながり、3支所それぞれが11課31項目の業務を行なっている。

Q、支所の窓口業務委託は、以前に比べ対応が悪くなったと聞き、サービス低下になっていないようか。

A、窓口業務を委託して3年が経過しようとしていて、市民にも定着してきたところである。

今年2月のアンケートでは、市民から高い評価だった。

Q、瓦房店市（中国）との交流は。

A、4年に1度ぐらい交流をしていたが、近年は国の国際関係の影響もあり交流が少なかった。今回の訪問は20名ほどの受け入れを想定している。

◎市民会館の建設位置の見直しを求める請願が署名4千674人分を添えて提出されたことは、重く受け止めるべき。また市民広場公園は昨年の地震の際、多くの市民が避難された重要な場所である。そして、「音楽の都 玉名」を掲げる本市は、吹奏楽で全国大会出場をはたす2校の吹奏楽部を基幹にすえた活動拠点としての市民会館を整備すべきであり、ホールの座席数等についても今一度検討すべきと、市民会館建設事業関連予算の削除を求める動議が提出されたが、否決した。



▲老朽化した玉名市民会館

て、委託当初より実績が落ち、一人当たりの処理件数が1日約17件であるにもかかわらず、経費として一人当たり1日9千430円を要している。また、書類の確認は職員がするなど、非効率な運営となっている。今後支所の窓口利用者が減少するかもしれないが、利用者数の少ない支所においては、何でも対応できる職員を配置するなど、ほかにも選択肢はあると判断し、支所窓口業務委託関連予算の削減を求める動議が提出され、可決した。

## 公立玉名中央病院の新たな第一歩

### 平成29年第1回臨時会 議案の審議結果

■全会一致で可決した議案

議番号	議案名
議第1号	公立玉名中央病院企業団の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について

平成29年第1回臨時会が、1月13日の1日間で開催された。

市長提出議案1件を上程。議案の内容は公立玉名中央病院企業団規約に、「地方独立行政法人熊本県北保健医療機構（仮称）の設立」を加えるもの。

採決の結果、全会一致で可決した。

第1回臨時会 (1月)

## 平成29年度一般会計予算修正議決

修正可決した29年度一般会計予算については、議決に異議があるとして、3月28日に、市長から議会对して、「再議」が請求された。(9ページ参照)

平成29年第2回定例会が2月27日から3月27日まで29日間で開催された。28年度一般・特別会計等補正予算や29年度一般・特別会計等当初予算等の予算議案20件、条例議案15件のほか計36件の市長提出議案を上程。特に29年度一般会計当初予算は過去最大の355億4千900万円が計上されたが、審議の結果、主要4事業（左記参照）計12億4千674万7千円を削除の上、修正可決。また、市が被告となつた入札訴訟の判決確定による賠償金予算及びこの責任をとつての市長給与減額条例も今期市長より提案。本条例に対し賠償額同等の給与減額を求めるとの修正案が出されたが、賛成多数で原案可決。他の市長提出議案についてはいずれも原案どおり可決した。

「岱明ふれあい健康センター」に併設した岱明町公民館の早期建設に関する請願は、付託された総務委員会の審査結果は採択であったが、本会議において本件を審査不十分とし公共施設等建設特別委員会に再付託の上継続審査を求めるとの緊急動議が出され、採決の結果、本動議を可決。さらに「市民会館建設位置の見直しを求める請願」は賛成多数で採択。「玉名市議会議員の費用弁償の見直し、廃止を求める陳情」は賛成少数で不採択。結果、今期は請願1件、陳情3件を採択した。

また議員提出議案として、政務活動費の領収書等の公開を規定する条例改正案を提出。ほか意見書2件を提出し、いずれも全会一致で可決した。

■平成29年度一般会計予算から削除した4事業

- ・市民会館建設事業予算 [12億31万3千円]
- ・サッカー場建設事業予算 [2千846万5千円]
- ・岱明・横島・天水支所窓口業務民間委託関連予算 [1千606万2千円]
- ・国際スポーツ大会キャンプ等誘致推進費関連予算 [190万7千円]

第2回定例会(3月)

# サッカー場建設、現段階では時期尚早

# 文教厚生

平成29年3月17・21日開催

**Q、被災住宅等復旧事業補助金の交付の状況はどうなっているのか。**

A、熊本地震の復旧工事等が非常に多く、請負業者が繁忙で対応が遅れている。復旧工事が完了していないため、申請されている中の418件の予算

**Q、公立保育所の保育士が確保できなければ待機児童は解消できたのか。**

A、問題とされていた臨時保育士の報酬等を管内の保育士と同等の処遇に改善したが、応募者が少なく保育士の確保が十分にできなかった。保育士の確保が待機児童の解消につながるものと予想していた。

**Q、市民利用のサッカー場であれば、投資額を抑えるべきではないか。また、この建設地（伊倉中北地区）は太陽光パネルの設置、雨水・排水問題、交通アクセスの問題等があるので、桃田運動公園周辺にこだわらずに検討すべきではないか。**

A、「気になる子ども」の支援が目的の一つ。文化センター1階の教育センターで不登校の子どもへの復学指導「タマにゃん教室」も新たに行なう。

**Q、教育相談員を配置する目的は、**

A、「気になる子ども」の支援が目的の一つ。文化センター1階の教育センターで不登校の子どもへの復学指導「タマにゃん教室」も新たに行なう。

**Q、市民利用のサッカー場であれば、投資額を抑えるべきではないか。また、この建設地（伊倉中北地区）は太陽光パネルの設置、雨水・排水問題、交通アクセスの問題等があるので、桃田運動公園周辺にこだわらずに検討すべきではないか。**

A、「気になる子ども」の支援が目的の一つ。文化センター1階の教育センターで不登校の子どもへの復学指導「タマにゃん教室」も新たに行なう。

**■予算12件・条例2件**

- ・28年度一般会計補正予算
- ・29年度一般会計補正予算
- ・29年度一般会計補正予算
- ・玉名市立小学校臨時教員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定

**■主な質問と回答**

**Q、公立保育所の保育士が確保できなければ待機児童は解消できたのか。**

A、問題とされていた臨時保育士の報酬等を管内の保育士と同等の処遇に改善したが、応募者が少なく保育士の確保が十分にできなかった。保育士の確保が待機児童の解消につながるものと予想していた。

**Q、被災住宅等復旧事業補助金の交付の状況はどうなっているのか。**

A、熊本地震の復旧工事等が非常に多く、請負業者が繁忙で対応が遅れている。復旧工事が完了していないため、申請されている中の418件の予算

**Q、公立保育所の保育士が確保できなければ待機児童は解消できたのか。**

A、問題とされていた臨時保育士の報酬等を管内の保育士と同等の処遇に改善したが、応募者が少なく保育士の確保が十分にできなかった。保育士の確保が待機児童の解消につながるものと予想していた。

**Q、公立保育所の保育士が確保できなければ待機児童は解消できたのか。**

A、問題とされていた臨時保育士の報酬等を管内の保育士と同等の処遇に改善したが、応募者が少なく保育士の確保が十分にできなかった。保育士の確保が待機児童の解消につながるものと予想していた。

**Q、公立保育所の保育士が確保できなければ待機児童は解消できたのか。**

A、問題とされていた臨時保育士の報酬等を管内の保育士と同等の処遇に改善したが、応募者が少なく保育士の確保が十分にできなかった。保育士の確保が待機児童の解消につながるものと予想していた。

**■主な質問と回答**

**Q、公立保育所の保育士が確保できなければ待機児童は解消できたのか。**

A、問題とされていた臨時保育士の報酬等を管内の保育士と同等の処遇に改善したが、応募者が少なく保育士の確保が十分にできなかった。保育士の確保が待機児童の解消につながるものと予想していた。

**■主な質問と回答**

**Q、公立保育所の保育士が確保できなければ待機児童は解消できたのか。**

A、問題とされていた臨時保育士の報酬等を管内の保育士と同等の処遇に改善したが、応募者が少なく保育士の確保が十分にできなかった。保育士の確保が待機児童の解消につながるものと予想していた。

**Q、公立保育所の保育士が確保できなければ待機児童は解消できたのか。**

A、問題とされていた臨時保育士の報酬等を管内の保育士と同等の処遇に改善したが、応募者が少なく保育士の確保が十分にできなかった。保育士の確保が待機児童の解消につながるものと予想していた。

**Q、公立保育所の保育士が確保できなければ待機児童は解消できたのか。**

A、問題とされていた臨時保育士の報酬等を管内の保育士と同等の処遇に改善したが、応募者が少なく保育士の確保が十分にできなかった。保育士の確保が待機児童の解消につながるものと予想していた。

**Q、公立保育所の保育士が確保できなければ待機児童は解消できたのか。**

A、問題とされていた臨時保育士の報酬等を管内の保育士と同等の処遇に改善したが、応募者が少なく保育士の確保が十分にできなかった。保育士の確保が待機児童の解消につながるものと予想していた。

**Q、公立保育所の保育士が確保できなければ待機児童は解消できたのか。**

A、問題とされていた臨時保育士の報酬等を管内の保育士と同等の処遇に改善したが、応募者が少なく保育士の確保が十分にできなかった。保育士の確保が待機児童の解消につながるものと予想していた。

**■主な質問と回答**

**Q、公立保育所の保育士が確保できなければ待機児童は解消できたのか。**

A、問題とされていた臨時保育士の報酬等を管内の保育士と同等の処遇に改善したが、応募者が少なく保育士の確保が十分にできなかった。保育士の確保が待機児童の解消につながるものと予想していた。



▲改修中の玉陵中学校

# 補助事業の採択に向けた、より一層の取り組みが求められる 建設経済

平成29年3月15・16日開催

**■予算12件・条例2件**

- ・28年度一般会計補正予算
- ・29年度一般会計補正予算
- ・29年度農業集落排水会計予算
- ・商工業振興基本条例の制定

**■主な質問と回答**

**Q、玉名版DMOの形がなかなか見えてこない。今後どのように進めていくのか。**

A、国が観光立国を進めており、その実施主体となる日本版DMOの構築を支援しており、現在123のDMO候補法人が登録されている。玉名版DMOとしては、観光協会が主体となり、行政や地域の商業団体が一緒になった取り組みを進めていくが、現在熊本県北観光協議会で実施しているインバウンドやアウトドア着地型観光商品の取り組み、日本遺産認定後の観光への活用等を考えると、先々広域的なDMOの取り組みも考えられる。

**Q、今回の熊本地震を受け、井戸利用者から水道を引きたいとの相談を聞いたがどうすれば引いてもらえるか。**

A、水道給水区域内であれば、地域の方の同意など必要ないが、配水管からの給水引き込みは個人負担になる。また、配水管から離れている集落で何軒かまとめて引く場合などは相談にきていただいで対応を考えたい。

**Q、農業集落排水の減価償却の考え方として、加入率が低いと**

A、平成27年度の件数は1万70件で医療費が高額になるものは、人工透析や脳血管疾患、心疾患等が該当すると考える。

**Q、高額医療費支給の対象者数と病名は。**

A、平成27年度の件数は1万70件で医療費が高額になるものは、人工透析や脳血管疾患、心疾患等が該当すると考える。

**Q、玉名第1保育所整備基本構想策定支援業務委託料の内訳は。**

A、現在地を含めた候補地の選定業務が主なもの。建設候補地の敷地条件や建設費用を分析・比較評価して、基本構想を策定する。

**Q、市民利用のサッカー場であれば、投資額を抑えるべきではないか。また、この建設地（伊倉中北地区）は太陽光パネルの設置、雨水・排水問題、交通アクセスの問題等があるので、桃田運動公園周辺にこだわらずに検討すべきではないか。**

A、「気になる子ども」の支援が目的の一つ。文化センター1階の教育センターで不登校の子どもへの復学指導「タマにゃん教室」も新たに行なう。

**Q、公立保育所の保育士が確保できなければ待機児童は解消できたのか。**

A、問題とされていた臨時保育士の報酬等を管内の保育士と同等の処遇に改善したが、応募者が少なく保育士の確保が十分にできなかった。保育士の確保が待機児童の解消につながるものと予想していた。

**Q、公立保育所の保育士が確保できなければ待機児童は解消できたのか。**

A、問題とされていた臨時保育士の報酬等を管内の保育士と同等の処遇に改善したが、応募者が少なく保育士の確保が十分にできなかった。保育士の確保が待機児童の解消につながるものと予想していた。

**Q、公立保育所の保育士が確保できなければ待機児童は解消できたのか。**

A、問題とされていた臨時保育士の報酬等を管内の保育士と同等の処遇に改善したが、応募者が少なく保育士の確保が十分にできなかった。保育士の確保が待機児童の解消につながるものと予想していた。

**Q、公立保育所の保育士が確保できなければ待機児童は解消できたのか。**

A、問題とされていた臨時保育士の報酬等を管内の保育士と同等の処遇に改善したが、応募者が少なく保育士の確保が十分にできなかった。保育士の確保が待機児童の解消につながるものと予想していた。

**■主な質問と回答**

**Q、公立保育所の保育士が確保できなければ待機児童は解消できたのか。**

A、問題とされていた臨時保育士の報酬等を管内の保育士と同等の処遇に改善したが、応募者が少なく保育士の確保が十分にできなかった。保育士の確保が待機児童の解消につながるものと予想していた。

**■主な質問と回答**

**Q、公立保育所の保育士が確保できなければ待機児童は解消できたのか。**

A、問題とされていた臨時保育士の報酬等を管内の保育士と同等の処遇に改善したが、応募者が少なく保育士の確保が十分にできなかった。保育士の確保が待機児童の解消につながるものと予想していた。

**Q、公立保育所の保育士が確保できなければ待機児童は解消できたのか。**

A、問題とされていた臨時保育士の報酬等を管内の保育士と同等の処遇に改善したが、応募者が少なく保育士の確保が十分にできなかった。保育士の確保が待機児童の解消につながるものと予想していた。

**Q、公立保育所の保育士が確保できなければ待機児童は解消できたのか。**

A、問題とされていた臨時保育士の報酬等を管内の保育士と同等の処遇に改善したが、応募者が少なく保育士の確保が十分にできなかった。保育士の確保が待機児童の解消につながるものと予想していた。

**Q、公立保育所の保育士が確保できなければ待機児童は解消できたのか。**

A、問題とされていた臨時保育士の報酬等を管内の保育士と同等の処遇に改善したが、応募者が少なく保育士の確保が十分にできなかった。保育士の確保が待機児童の解消につながるものと予想していた。

**■主な質問と回答**

**Q、公立保育所の保育士が確保できなければ待機児童は解消できたのか。**

A、問題とされていた臨時保育士の報酬等を管内の保育士と同等の処遇に改善したが、応募者が少なく保育士の確保が十分にできなかった。保育士の確保が待機児童の解消につながるものと予想していた。

**■主な質問と回答**

**Q、公立保育所の保育士が確保できなければ待機児童は解消できたのか。**

A、問題とされていた臨時保育士の報酬等を管内の保育士と同等の処遇に改善したが、応募者が少なく保育士の確保が十分にできなかった。保育士の確保が待機児童の解消につながるものと予想していた。



▲暫定的に開放される新玉名駅西側駐車場

主な討論

議第12号 平成29年度玉名市一般会計予算

岱明・横島・天水支所窓口業務委託関連に関する討論

原案反対

前田 正治

支所窓口業務委託は、市民の用件を完結するまで時間がかかり、市民を待たせることになる。これは請負契約上、避けられない課題である。窓口業務は民間への委託にはなじまないことが3年間で明白になった。窓口業務委託は、臨時職員より費用が大になり「最小の経費で最大の効果」からも問題がある。

原案反対

近松 恵美子

支所窓口業務委託では、窓口が混雑していても、職員は手伝わることができない。対応困難な問題で困ることがあっても、委託社員が直接職員に尋ねることもできない、など多くの問題がある。さらに、来庁された市民に対し、単に書類受付だけでよいのか、相談の窓口になる姿勢が必要ではないか。

原案賛成

田中 英雄

支所窓口業務委託の職員は多数の職務を担当する専門職であり臨時職員よりも高度な知識と技術が必要である。またミスは許されないことでもあり、慎重に業務を遂行している。最新のアンケートでは、評価の85%が良好であり、今後もさらなる努力を重ねて市民のニーズに添えていってほしいと思う。

原案賛成

横手 良弘

支所窓口業務委託は、コストの削減を図りながらも住民サービスの向上を目的とし計画的な戦略の中で取り組んできた。せっかく軌道に乗つつあり、住民の評判も良い中で取りやめることは拙速であり、議会が市民の雇用の場を奪うことはあってはならない。以上の点で予算削除には反対である。

国際スポーツ大会キャンプ等誘致推進費関連に関する討論

原案賛成

嶋村 徹

世界に羽ばたくスポーツ選手の育成と輩出を目指して平成28年度に国際スポーツ大会キャンプ等誘致推進室が設置されている。若者への大きな夢と希望を与えるために、そして玉名市の活性化のための事業としてオリンピック招聘の実現をお願いする。

原案賛成

吉田 きとく

玉名といえばレスリング、議会の決議にも示しているとおり歴史が物語る。玉名よりオリンピック選手を輩出することも決して夢ではない。子どもたち青少年に夢やロマンを、大人たちには希望を、これが何よりの活性化になるだろう。

議第21号 玉名市長の給与の特例に関する条例制定に関する討論

原案反対

前田 正治

市長の過失により損害賠償金404万5千円や弁護士費用など計約600万円を公金から支払う。市に損害を与えたわけであり、損害に見合う額を減額することが、最も良い責任の取り方だ。市長給与及び期末手当を給与月額10%、3カ月間減額する改正条例については、月額60%、8カ月間の減額にすべきである。

原案反対

内田 靖信

指名競争入札における損害賠償請求訴訟の敗訴確定を受け、市長は、みずからの給与を約42万円減額する条例を提案しているが、訴訟人への賠償金等への支払いで約500万円の市民の血税が費消される。市長の裁量権の乱用による敗訴であり、賠償金等に相当する減給は当然のことである。

「玉名市議会議員の費用弁償の見直し、廃止を求める陳情」不採択 議会運営

平成29年3月23日開催

玉名市議会議員の費用弁償の見直し、廃止を求める陳情について、採決の結果、賛成者なしで不採択とした。委員からの主な意見は次のとおり。

- ・費用弁償は、平成18年4月に一日当たり3千500円から2千500円に見直しを行なっている。本年11月が改選であり、ここで廃止すると新しい議員との矛盾を生じないか。改選後新しい議員で審議をしてもらうてはどうか。
- ・費用弁償の法的根拠は、地方自治法で「普通地方公共団体の議会の議員は、職務を行なうため要する費用の弁償を受けることができる」とあるので、問題ないのではないか。
- ・費用弁償は、自宅から市役所までの旅費と考えるので今のままで良い。
- ・議員みずから改革していく必要がある。

政務活動費の領収書等をホームページで公開する



政務活動費については、一部の地方議会において私的流用や不適切な使用など、不正受給事案が相次いで報道され、地方議会や議員活動に対する住民の信頼が揺らいでいる。そこで、当市議会においても、住民の信頼を得られるよう、適切な手法により政務活動費の透明性のより一層の向上を図るため、政務活動費の交付方法、収支報告書・領収書等の開示等について検討した。これまで、収支報告書の閲覧だけだったが、収支報告書、領収書等を、事務局及びホームページで平成28年度分から開示することとした。

主な討論

議第12号 平成29年度玉名市一般会計予算

市民会館建設事業(工事監理業務委託・建設工事)に関する討論

原案賛成

田中 英雄

建設予算を削除すれば設計予算約4千万円が無駄になり、社会資本整備交付金8億円が得られなくなる可能性もある。新市民会館は音響を考慮して設計され、大ホールだけでなく300人の小ホールや練習室も備えてあり、周囲に多くの駐車場も利用可能である。反対する合理的理由はない。

原案賛成

吉田 きとく

敷地面積、座席数、館内の内容、正面向き(光)等が変更になれば実施設計を大半変更せねばならない確かな情報がある。また、座席数などは学者や文化団体の方々などで構成された検討委員会で検討された。ここで予算が通らなければ基本設計、実施設計が無駄になる。一日も早く市民会館の完成が必要だ。

原案反対

城戸 淳

市民会館建設場所については、市民広場公園に建設する計画だが、福祉センターとの一体的利用・イベント会場・避難場所として存続するべきである。そして、現敷地と東側の農地を合わせた場所への現地建て替え案について、合併特例債の期限や実施設計の再利用を含め、再検討をするべきである。

サッカー場建設事業(基本設計等)に関する討論

原案反対

松本 憲二

稼働率向上や人工芝等の年間維持管理費の試算の面でまだまだ議論、検討が必要である。また、市への経済波及の観点からも建設場所も慎重に検討しなければならない。

# 再議により平成29年度一般会計予算355億4,900万円

※再議とは…議会で行った議決に対して異議がある場合などに、長が議会で審議又は選挙のやり直しを求めること。拒否権の一つ。

## 第3回臨時会(3月)

第2回定例会が閉会した翌日、市長は議会に対し主要4事業が削除された29年度一般会計予算の議決に異議があるとして、審議のやり直しを求める「再議請求」を提出。これに伴い3月30日、第3回臨時会が招集された。会期は1日間。再議に付した理由は、削除された市民会館建設事業については、これまで進めてきた計画に基づき今後も推進することが妥当かつ最善であるというもの。

再議に付された場合、まず元の議決に対して3分の2以上の同意が得られればその議決は確定するが、否決されれば当該議案の審議をやり直すこととなる。採決の結果、所定数の同意を得られず、29年度一般会計予算の元の議決は失効し、議会の態度は白紙に戻された。ただ、審議をやり直すに当たって、議会には「一時不再議の原則(一度議決したものは同一会期中に再び審議できない)」があり、条項上、4事業を削除する元の議決と同じ修正をかけることはできず、原案である予算全額に対しての可否を表すしかない。市民会館の反対を理由に他の予算を犠牲にしてまですべてを否決するのか、はたまた市民生活のため当初予算成立を最優先に市民会館まで含んだ上ですべてを可決するのか、議会は厳しい選択に迫られた。議員それぞれに熟慮を重ね、採決の結果、賛成多数で原案を可決した。

なお、本予算可決後、議会は予算執行上の要望をまとめた29年度一般会計予算に対する附帯決議案を提出。内容は、元の議決で修正削除していた4事業のうち市民会館建設事業を除く3事業について、執行機関の政策が議会の意思に合致しない間はその執行を見合わせるよう求めるもの。当初予算を確保した一方で最低限「議会の意思」を尊重するよう要望。全会一致で可決し、事実上、3事業の予算は執行留保となった。

### 主な討論

### 平成29年度一般会計予算に反対

城戸 淳

#### 原案反対

市長の請求した再議の結果、平成29年度一般会計予算が修正前に戻り、改めてその原案を採決するが、その中の市民会館建設事業については、建設場所に反対である。これまで建設場所の見直しに署名やご協力いただいたすべての人に感謝いたすとともに、予算が可決されるならば、そのご協力にお応えすることができず、おわび申し上げます。

### 平成29年第3回臨時会 議案の審議結果

#### ■全会一致で可決した議案

議番号	議案名
決議案第1号	平成29年度玉名市一般会計予算に対する附帯決議案について

#### ■賛否の分かれた議案

議案	北本	多田	松本	徳村	城戸	西川	嶋村	江田	田中	横手	近松	宮田	前田	作本	森川	高村	中尾	田畑	小野	吉野	永野	議決結果	
「議第12号 平成29年度玉名市一般会計予算」の再議の件(さきの議決のとおり決することについて採決:特別多数議決)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	否決(注) (賛13、反11)
議第12号 平成29年度玉名市一般会計予算(再議の件が否決されたため、原案を審議:過半数議決)	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (賛15、反8)

※市民ク…市民クラブ/新生ク…新生クラブ/自友ク…自友クラブ/保守前進…保守前進クラブ/無党派…無党派  
(注)特別多数議決のため出席議員の3分の2以上の同意が必要であるため

### 平成29年第2回定例会 議案の審議結果

#### ■全会一致で承認、可決した議案

議番号	議案名	議番号	議案名
議第2号	平成28年度玉名市一般会計補正予算(第10号)	議第24号	玉名市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について
議第3号	平成28年度玉名市一般会計補正予算(第11号)	議第25号	玉名市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第4号	平成28年度玉名市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	議第26号	玉名市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第5号	平成28年度玉名市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	議第27号	玉名市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第6号	平成28年度玉名市介護保険事業特別会計補正予算(第4号)	議第28号	玉名市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第7号	平成28年度玉名市浄化槽整備事業特別会計補正予算(第4号)	議第29号	玉名市立小学校臨時教員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第8号	平成28年度玉名市九州新幹線湯水等被害対策事業特別会計補正予算(第3号)	議第30号	玉名市一般職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第9号	平成28年度玉名市水道事業会計補正予算(第4号)	議第31号	玉名市税条例等の一部を改正する条例の制定について
議第10号	平成28年度玉名市公共下水道事業会計補正予算(第4号)	議第32号	玉名市横島園芸館「花づくり生き生きハウス」条例を廃止する条例の制定について
議第11号	平成28年度玉名市農業集落排水事業会計補正予算(第3号)	議第33号	玉名市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
議第13号	平成29年度玉名市国民健康保険事業特別会計予算	議第34号	平成29年度玉名市一般会計予算補正予算(第1号)
議第14号	平成29年度玉名市後期高齢者医療特別会計予算	議第35号	玉名市附属機関の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第15号	平成29年度玉名市介護保険事業特別会計予算	議第36号	玉名市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第16号	平成29年度玉名市浄化槽整備事業特別会計予算	議第37号	工事請負契約の締結について
議第17号	平成29年度玉名市九州新幹線湯水等被害対策事業特別会計予算	議員提出第1号	玉名市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第18号	平成29年度玉名市水道事業会計予算	議員提出第1号	安心・安全の医療・介護の実現と夜勤交代制労働の改善を求める意見書の提出について
議第19号	平成29年度玉名市公共下水道事業会計予算	意見書案第1号	「介護保険制度の見直し」と「介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現」を求める意見書の提出について
議第20号	平成29年度玉名市農業集落排水事業会計予算	意見書案第2号	
議第22号	玉名市商工業振興基本条例の制定について		
議第23号	玉名市附属機関の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		

#### ■賛否の分かれた議案

議案	議員名																				議決結果		
	北本	多田	松本	徳村	城戸	西川	嶋村	内田	江田	田中	横手	近松	宮田	前田	作本	森川	高村	中尾	田畑	小野		吉野	永野
議第12号 平成29年度玉名市一般会計予算	議員提出修正案(第1号)【歳入】【歳出】市民会館建設事業(工事監理業務委託・建設工事)関連歳入歳出予算の削除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長 修正案可決 (賛12、反11)
	議員提出修正案(第2号)【歳入】サッカー場建設事業(基本設計等)関連歳入予算の削除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長 修正案可決 (賛13、反10)
	議員提出修正案(第3号)【歳入】国際スポーツ大会キャンプ等誘致推進費関連歳入予算の削除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長 修正案可決 (賛12、反11)
	文教厚生委員会提出修正案(第1号)【歳出】サッカー場建設事業(基本設計等)関連歳出予算の削除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長 修正案可決 (賛13、反10)
	総務委員会提出修正案【歳入】【歳出】岱明・横島・天水支所窓口業務委託関連歳入歳出予算の削除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長 修正案可決 (賛13、反10)
	文教厚生委員会修正案(第2号)【歳出】国際スポーツ大会キャンプ等誘致推進費関連歳出予算の削除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
修正部分を除く原案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長 可決 (全会一致)
議第21号 玉名市長の給与の特例に関する条例の制定について	議員提出修正案(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長 修正案否決 (賛9、反14)
	原案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長 原案可決 (賛14、反9)

※市民ク…市民クラブ/新生ク…新生クラブ/自友ク…自友クラブ/保守前進…保守前進クラブ/無党派…無党派

### 請願・陳情 審議結果

件名	所管委員会	委員会結果	本会議最終結果
請第1号 岱明ふれあい健康センターに併設した岱明町公民館の早期建設に関する請願	総務委員会	採択(賛成多数)	継続審査(賛成多数)
請第2号 市民会館建設位置の見直しを求める請願	総務委員会	不採択(賛成少数)	採択(賛成多数)
平成28年陳第7号 北坂門田地区、中坂門田地区、南坂門田地区の坂門田川水系における水田構造改善事業を求める陳情	建設経済委員会	継続審査(全員一致)	継続審査(全会一致)
平成28年陳第8号 玉名小学校区の自然を守り景観に配慮し、子どもから大人まで住みよい環境となるような計画的な地域づくりを求める陳情	総務委員会	採択(全員一致)	採択(全会一致)
平成28年陳第11号 「鉄道の安全・安定輸送」及び「地域を支える鉄道の発展」を求める意見書の提出に関する陳情	総務委員会	不採択(賛成なし)	不採択(賛成なし)
陳第1号 安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交代制労働の改善を求める意見書の提出に関する陳情	文教厚生委員会	採択(全員一致)	採択(全会一致)
陳第2号 「介護保険制度の見直し」と「介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現」を求める意見書の提出に関する陳情	文教厚生委員会	採択(全員一致)	採択(全会一致)
陳第3号 地域の実情に応じた医療提供体制の確保を求める意見書の提出に関する陳情	文教厚生委員会	不採択(賛成なし)	不採択(賛成少数)
陳第4号 国民健康保険の改善を求める意見書の提出に関する陳情	文教厚生委員会	不採択(賛成なし)	不採択(賛成少数)
陳第5号 玉名市議会議員の費用弁償の見直し、廃止を求める陳情	議会運営委員会	不採択(賛成なし)	不採択(賛成少数)



宮田 知美  
(市民クラブ)

## 光ファイバー 未整備地区の解消を

**議員** 高速インターネット接続サービスの光ファイバーは今や若い世代の人たちには当たり前のインフラ整備であるが、天水・横島・石貫局はまだ未整備である。玉東町の定住化促進事業のオレジンニュータウンは既に整備されている。また、企業・事業所ではインターネット普及により世界中が市場のため必須である。公平な市民サービスの提供の観点から玉名市からもNTTへの整備要望は幾度か行なわれている。しかし、整備費用が多額のためNTTの目前による整備は厳しい状況である。そのため、和木町・玉東町は合併特例債・過疎債などで整備や赤字補てんを行なっている。玉名市も合併特例債を含め国・県補助金などを活用して未整備地区の解消をするべきでないか。

**企画経営部長** 玉名市の超高速ブロードバンド接続サービスの状況は、民間通信事業者により石貫・横島・天水局

以外では既にサービスの提供が行なわれている。また、光接続サービスと同等のインターネット接続サービスを市内ケーブルテレビ事業者により横島全域、天水の一部地域で提供されている。未提供エリアへの民間通信事業者独自の整備・開局には多額の費用を有し採算性により困難であると回答されている。未提供エリアへの開局に係る費用の赤字補てんを市が行なうことでサービス提供が見込まれるが、現在、市が行なう赤字補てんに係る国・県補助金等は無く、一般財源等による整備となるため、非常に困難である。

今後、関係機関に対し、調査・要望を行ない、市内情報格差の早期是正に努めていく。



## 旧庁舎跡地と周辺整備について



吉田 きとく  
(保守前進クラブ)

## 土曜授業に向かっています

**議員** 教育問題①新学期を迎えるに当たって、入学時の経費、格差や貧困の問題についてどう考えるか。②小中学校の次期学習指導要領の改定案に関して英語の教科化や時間数の確保、人材確保、教員の指導力はどうか。土曜授業の実施は。

**教育部長** ①玉名市就学援助要綱の規定に基づき、「新入学児童生徒学用品」でランドセルや制服等への助成を行なっている。入学時以外にも学用品費や通学用品費等の助成を行ない、保護者負担の軽減に努めている。

**教育長** ②外国語の教科化は、学習指導要領告示を受けて対応する。時数の確保は、短時間学習等も含め日課を工夫する。来年度から実施する土曜授業も、その一助と考える。教員の指導力向上では、地域人材の活用、スキルアップ研修を活用し、高めていきたい。

**議員** 玉名第1保育所の新築移転の進捗状況について。

**健康福祉部長** 現在、第1保育所周辺の市有地及び民地を基本に複数の候補地を検討している。今後は第1保育所整備基本構想を作成する中、敷地面積、保護者の利便性、建設費用等を比較検討し、最終候補地を決定していく。

**議員** 旧庁舎跡地の利活用と周辺整備の一体的取り組みについて。

**企画経営部長** 一体的な土地活用策の検討は、当該跡地が第1保育所の建てかえ候補地であることから開始していない。仮に一体的な活用の検討を始める場合には、提唱の関係各課を横断するプロジェクトチームを設置することは方法論としての選択肢の一つになる。



▲現在の旧庁舎跡地



松本 憲二  
(自友クラブ)

## 新病院建設予定地の候補地選定と決定について

**議員** 公立玉名中央病院企業団議会に建設候補地として4候補地が示されたが、埋蔵文化財調査やハザードマップ浸水地と問題を抱える候補地が多く32年度建設完了を考えると1候補地以外は不適切な候補地と思われるが、なぜこの4候補地が選定されたのか。

**市長** まず、九州看護福祉大学周辺、玉名市役所庁舎周辺、新玉名駅周辺、現病院所在地の中から、総合的に評価し、新玉名駅周辺を最有力候補地とした。つぎに、新玉名駅から半径500m程度の範囲内で、農振除外の協議が整いやすい場所、交通の利便性や新病院がもたらす波及効果等を考え、新玉名駅周辺のまちづくりの観点から、4候補地を優先的に選定した。ハザードマップにおける浸水地であっても、土地のかさ上げにより建設可能と認識している。

**議員** あいさつの中で新規就農者への支援、農業担い手の育成・確保に積極的に取り組む必要があると言われたが、平成28年度補正予算では農林水産業費補助金5億円等が減額されている。また毎年400人近い人口減少が進む中で市長が言われる「市民が輝き、都市が輝き、夢がひろがる玉名」への具体的な取り組みについて伺う。

**市長** 輝け玉名「戦略21」の44施策に対する2年を経過しての達成率は48%。高齢者の見守りのさらなる充実、地域商品券の発行、市民会館の建てかえ等が計画どおりに進んだ一方、進まなかった施策もあり、今後は遅滞なく進めていく。



▲建てかえ予定の公立玉名中央病院

## まだまだ無駄が多い 市政運営



近松 恵美子  
(無党派)

**議員** 民間委託している支所の窓口業務について、10分程度で済む受付業務を委託社員一人当たり一日平均17件しか処理しないのに、一人当たり一日9千430円を業者に支払うのはいかになものか。幅広い業務を遂行できる立場の非常勤職員、または再任用職員の雇用などを考えないのか。

**市民生活部長** 委託社員は、11課31項目の幅広い業務を行なっている。支所の総合窓口業務を安定的かつ持続的に行なうには、非常勤職員や再任用職員では難しく、民間委託が望ましい。

**議員** 玉名市には計画書がたくさんあるが、いくつあるのか。また、計画書をコンサルタント会社に委託してつくった計画書の数と委託金額は。

**総務部長** 平成28年度は全体で19本の計画書を策定しており、その内10本について支援業者を活用し、委託総額は9千303万1千円になる。

**議員** 玉名市総合計画は1千200万円もかけてコンサルタント会社に委託し作成された。市の多くの計画書も同様に委託し作成されており、こうして作成された計画書はその後活用することがない、という声も庁舎内にある。各種計画書を職員みずから作成している自治体もあると聞くが、玉名市はコンサルタント会社に依存し過ぎているか。また、業者選定の方法は。

**総務部長** コンサルタントに委託するか、職員で作成するかは、計画の策定期間や専門知識、効率性を考慮して、担当課が総合的観点から判断すべきと考える。業者の選定方法は、プロポーザル方式や随意契約などがある。

※その他、不登校児への支援、交通不便地域対策について質問した。



▲コンサルタントに委託し作成された総合計画

## 今定例会の市長あいさつ 内容について



城戸 淳 (新生クラブ)

市民会館建設予算は市長選挙後に上程すべきだ

議員 新市民会館が市民広場公園に建設されようとしている。市民の反対の意見も多く、観光振興や音楽の都玉名づくりの観点から現在の計画の席数でいいのか。また、建設場所についても福祉センター利用者の利便性や、イベント会場としての利用、そして震災時の避難場所として残すべきでは。

市長 座席数を増やすよりも市民が利用しやすく、音響や座席幅など来場者の快適性の向上を図る。センター利用者の駐車場は確保し、新市民会館で、避難所の分散も可能。現会館を解体し臨時駐車場も兼ねた広場に整備する。

議員 市民会館建設場所の見直しを求める署名4千674名を市長に提出された。今議会に建設費総額30億円の予算が計上されているが、今秋には市長選挙がある中で、市長はいつも市民の負担を抑えると言われていることから、選挙後に上程すべきでは。

市長 複数の候補地の中で、建設費、維持管理費も市民負担を最も抑えた計画。6年かけて順を追って実施設計まで事業を進めた結果、建築工事に必要な2カ年が、市長選の前後になった。老朽化が進み、先延ばしはできない。

日本遺産の認定申請について

議員 「菊池川流域2千年の米作り」を玉名市、山鹿市、菊池市、和水町で申請しているが、その経緯と認定後の観光振興やまちづくりの見解は。

教育部長 3市1町と県でストーリー案と活性化策を検討してきたが前年は認定を得られず、内容を練り直し再申請を行った。認定後は民間の各種団体も含めて活用協議会を立ち上げ、観光やまちづくりに活用する計画である。



▲日本遺産認定なるか、末広開六枚戸碑門



前田 正治 (共産党)

入札訴訟、市長の給与減額、少ない。根拠を示せ。

議員 入札の訴訟で玉名市敗訴により執行部が得た教訓は何か。

市長 最高裁への上告棄却により、福岡高裁の判決が確定したことを真摯に受けとめ、今後十分な注意を払い、行政運営を行なっていく。

企画経営部長 二審の判決が確定したことを真摯に受けとめ、損害賠償の責務を肅々と進める。今後の業者選定に当たっては、工事等指名等審査会において、公平公正慎重審査に努めたい。

議員 市長給与の減額は賠償金404万5千円に対して少ない。何を根拠に10%、3カ月の減額としたか。玉名市特別職報酬等審査会に諮問したのか。

市長 行政の長として責任をとる意味で減額を行なうものだが、明確な基準はなく、本市の市長の減給事例や全国自治体の長の減給事例を参考にした。

総務部長 玉名市特別職報酬等審査会には、諮問していない。



▲平成29年度新規採用職員研修風景

議員 入札の「指名審査基準内規」の運用に当たり、法令遵守についての検討はしているか。

企画経営部長 内規については、工事指名等審査会規則に定めた指名基準及び運用基準に則った運用上の指針との認識であり、法令に抵触しないかの検討がなされたかは確認できない。今後このような内規の運用に当たっては十分検証するよう職員を指導していく。

議員 職員の法令遵守意識が希薄ではないか。職員教育についての見解は。

総務部長 平成22年度まで新規採用職員に法制執務研修、また、平成23年度には管理職に法令遵守研修を実施した。法令遵守の研修は必要と考えているので、今後研修を実施していければと考えている。

議員 水道施設の適切な資産管理を推進する上で欠かすことのできない水道台帳の整備状況はどうか。水道事業におけるアセットマネジメント(資産管理)について問う。



徳村 登志郎 (公明党)

安定的な水の供給を確保するための水道事業の現状と将来の見通しについて

企業局長 台帳及び配水管網図については、適切に管理している。将来の見通しについては、水道施設が更新時期を迎えつつある中、アセットマネジメント計画を財政計画に反映させ経営戦略を策定し、将来にわたり安心、安全で安定した水の供給を図っていく。

食品ロス削減に向けての取り組み推進について

議員 「3010運動」のような「飲食店で残さず食べる運動」や「持ち帰り運動」の展開など、市民、事業者が一体となった食品ロス削減に向けた取り組みについて問う。

市民部長 現在、本市においては、



▲本市の災害備蓄食品

3010運動のような活動は行なっていない。しかし、本市内にあるホテル、旅館、飲食店等の事業所における宴会や会食等での料理の食べ残しは当然あると思われるので、今後、関係機関と協議をしながら、検討していくことが必要であると認識している。(注)3010運動：宴会開始から30分間と閉宴会前10分間は座って食事を楽しみましょう。

地域で取り組み「引きこもり」社会復帰支援について

議員 熊本県ひきこもり地域支援センターとの連携や、引きこもりの実態調査について問う。

健康福祉部長 熊本県ひきこもり地域支援センターと積極的かつ密接な連携を図り、一人でも多くの方の社会復帰に繋がる支援に取り組んでいく。また、実態調査は、現在行なっていない。

農業委員会事務対応の充実を！



福嶋 譲治 (無党派)

議員 農業委員会に対し支所での事務対応の充実を求める要望を農家、農業委員経験者の方々から強く聞く。天水、横島は農地の移動、貸し借り等も特に多く、農業者の高齢化も進み利便性が優先される。地域に詳しい職員の事務対応が望まれ、支所常駐が求められる。農業委員会の考えは。

農業委員会会長 支所を巡回している職員は、現在、再任用職員を充てている。今の再任用職員の雇用が続く限り、現在の体制を維持し、その後の方向性については、別の再任用職員又は非常勤職員で現状を維持するか、支所を横島に集約するか、また、将来的には本庁一本にするか等を、支所の業務量、農業者の利便性等を考慮しながら、農業委員会総会で話し合い、関係部署とも協議の上、決定していきたい。

防災行政無線入札、官製談合か？



▲適切な入札となるか！防災行政無線整備

議員 議員各々と市内一部の家庭に配布された情報紙に、防災行政無線整備工事入札に対し「官製談合」ありとの疑義の情報がもたらされた。結果として入札は中止され、記事で提案してあった内容どおり、プロポーザル方式となった。発注者である高崎市長の「官製談合」疑義はめぐえないが見解は。

市長 防災無線機器メーカー5社が指名停止処分となる中、仕様書についての疑義があり、入札を取りやめた。仕様は十分協議して定めたものだが、機器の仕様を含めた技術提案を求めるプロポーザル方式により契約の相手方を決定する方向で現在検討中である。

※その他、市長施政方針演説に対し、当初予算、最高裁敗訴、市民会館問題、農業予算など8項目について質問した。



北本 将幸  
(無党派)

### 誰もが暮らしやすい 玉名を実現出来る予算編成を！

**議員** 予算編成においては、限られた予算をどのように活用するかが重要であるが、予算編成時の基本的な考えは、**総務部長** 財源の確保と事務事業の見直しを行ない、市長公約をまとめた輝け玉名「戦略21」に掲げた取り組みを着実に進める考えのもと予算編成を行った。

**議員** 第2次総合計画のスタートかつ市長公約の最終年度でもある平成29年度予算における重点事業について。

**市長** サッカー場や市民会館を建設しスポーツと文化の振興のため多くの市民にご利用いただく。また、防災行政無線をデジタル化し、迅速な情報伝達により安心安全な地域社会をつくる。

### 学校統合における 跡地活用について

**議員** 跡地活用については、地域の意見を十分に把握し進めていくことが

重要であるが、今後の計画について。**教育部長** 玉名市公共施設適正配置計画を基本としながら、小学校区単位で話し合いを重ね、小学校の跡地の活用について計画していく。

### 条例制定後の空き家対策の 現状について問う

**議員** 空き家の実態調査、データベース構築の進捗状況について。

**総務部長** 市が保有する情報や各区長からの情報提供により空き家候補を特定した。データ構築は、実態調査や意向調査の結果等を含め、今後整備を図る。

**議員** 空き家バンクの利用を増加させる取り組みについて。

**企画経営部長** アンケートで「登録したい」、「興味がある」と回答した方に、登録に向けてアプローチした。



▲空き家バンクのチラシ

**議員** 市内道路の舗装や白線等が傷んでいる。その箇所の保安点検と対応はどうなっているのか。

**建設部長** 市道の点検はシルバー人材センターに委託し、舗装等の補修を行っている。また、消えかけている白線については計画的に対応している。**議員** 麦畑のカモによる被害状況と力ラの駆除に対する補助金等はどうなっているのか。

**産業経済部長** カモの被害報告は受けていない。カラス駆除については、1羽1千円の委託料を支払っている。**議員** イノシシ被害状況と捕獲数と補助金額は。

**産業経済部長** 被害額は1千616万円、捕獲数は平成27年度698頭、1頭6千円の委託料を支払っている。



▲小田小学校最後の入学式(新入生3名)

## 一般質問

**議員** 閉校する6小学校の体育館等は今後も使用したいが、跡地利用計画はどうなっているのか。**教育部長** 新しい学校づくり委員会「保存継承・跡地利用部会」で検討しているが、6小学校を取り巻く環境や状況が異なるため、部会ではなく校区単位で検討を行いたいとの要望があり、各校区に向いて検討している。

**議員** スクールバスの運営は市直営方式か民間業者委託か。**教育部長** 燃料や法定検査等の維持管理面や運転手の確保、またその指導体制面等と比較し、民間へ全部委託することで、より児童の安心・安全の確保ができると考えている。

**議員** 閉校に伴う記念事業の負担金の考え方は。**教育部長** 平成29年度、閉校記念事業に関する経費の2分の1、100万円を上限に補助をする。



田中 英雄  
(市民クラブ)

### 旧庁舎跡地は 若者のために活かせ！

**議員** 旧庁舎跡地利用計画は白紙だが、周辺の民地を含め商業地域であり、容积率400%を活かしたマンション建設を第一に考えるべきだが時間が必要だ。



▲旧庁舎跡地(西側から)

用地の効率的な利用案としてフットサル場、バッテリーセンター、ボルトリングジムや産をコンクリートの壁で補強してテニスの壁打ち、スケートボード場、さらに大きな鏡を設置するだけでよさこい踊り等のダンス練習場にも費用はかからずに利用可能と考え、見解を伺う。



内田 靖信  
(自友クラブ)

### 指名競争入札における 損害賠償請求訴訟について

**議員** 賠償確定の判決を受けての市長自らの入札の運営についての見解は。

**市長** 最高裁への上告棄却により、福岡高裁の判決が確定したことを真摯に受けとめ、今後十分な注意を払い、行政運営を行なっていく。

**議員** 訴訟の争点となった「指名審査基準内規」の今後の取り扱い。

**企画経営部長** 今回の判決確定により少なからず違法性があると判断されたことを受け、廃止に至った。

**議員** 平成28年度一般会計補正予算(第10号)の賠償金等の内訳は。

**企画経営部長** 内訳は賠償金等の合計額が404万4292円、顧問弁護士への報償金が98万25円、これまでの裁判費用を合わせると596万6千270円。

**議員** 市長給与減額条例の内訳は。**総務部長** 4月～6月の給料を100分の10減額で26万4千円、期末手当15

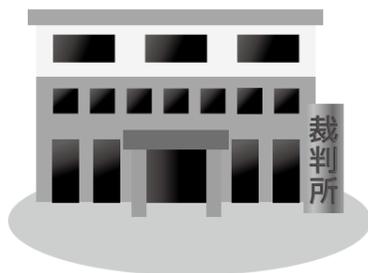
万6千860円、合計42万860円の減額。

**議員** 市長の職権乱用による指名外しにより廃業された経営者、従業員、その家族は塗炭の苦しみを受け、また、将来に対する不安ははかり知れない。この件についての市長の思いは。

**市長** 今回の訴訟と廃業についての因果関係については、私のコメントするところではない。

**議員** 市長給与減額と賠償額等に554万円の差がある。これを市民の血税で賄うことに市民は納得すると思うか。また、賠償額相当の市長給与減額条例の再提案が必要では。

**市長** 裁判の結果なので納得いくかの判断はわからないが、裁判の結果を履行するのは当然。行政の長として責任をとるとい意味で、今回減給を提案しているので、これで提案したい。



裁判所

**企画経営部長** 旧庁舎跡地は、現在、建物の解体が終わり更地になっており跡地の有効利用の観点から、その活用策について早急に検討すべきことと認識している。その一方で、旧庁舎跡地は、いまだ玉名第1保育所の建て替えに伴う建設用地の候補の一つであり、保育所の建設用地が確定するまでは、旧庁舎跡地等の新たな活用策を検討することは尚早と考えている。暫定的・恒常的にかかわらず、フットサルコートやバッテリーセンターなどの利用が可能な施設の整備を検討することは、現時点では見送りたい。

**市長** 旧庁舎跡地等の新たな活用策を検討することは、尚早であるため現在のところ考えてはいないが、今後整備の方向性を決める際には、議員の提案についても検討していきたい。

※その他、新年度予算、男女共同参画センター開設等について質問した。



▲旧庁舎跡地(北側から)



西川 裕文  
(新生クラブ)

### 鳥インフルエンザの影響は

**議員** 次期学習指導要領で英語教育が小学校で全面実施される。具体的にはどのような内容か。また、今後幼稚園、保育所でALTによる体験教育が必要と思うがどうか。

**教育部長** 文部科学省は、次期学習指導要領で、小・中・高の連携を図り、1層の英語教育を推進する。小学校では、3・4年生は外国語活動を年間35時間、5・6年生は外国語科を70時間導入する。

**健康福祉部長** ALTは小中学校での活動が中心で、公立保育所では年1回交流会が実施されているが、これ以上の訪問は増やせない。

**議員** 昨年末南関町で発生した鳥インフルエンザの市職員の対応はどうだったか。また、市内養鶏農家への影響はなかったのか。

**産業経済部長** 玉名市三ツ川地区において、12月26日夜半より1月18日24時まで産業経済部職員延べ80人が、年末

### 一般質問

年始を問わず3交代勤務の24時間体制で通行車両の消毒作業に従事した。市内の養鶏農家への影響は、風評被害も含めてなかったものと認識している。

**議員** 1月に指名競争入札における損害賠償請求訴訟の最高裁上告は不受理となり、市長の責任は明確となった。これにより生じた賠償金等(約500万円)に対して今回の市長の給与の特例に関する条例では全く不足であり、4月から9月までの6カ月給与と期末手当の額に100分の73を乗じた額(賠償金等と同額の額)を減額にすべきと思うが市長の意思はどうか。

**市長** 今回の判決に伴い、行政の長としての責任をとる意味で減額を行なうもので、その額については明確な基準はない。本市の市長の減給事例や全国の自治体の長の減給事例を参考にした。



▲公立保育所でのALTとの交流会

びの場」「仲間づくりの場」「世代間交流の場」となり人と人とを結ぶ「人づくりの場」となるよう設置される。

**健康福祉部長** 岱明ふれあい健康センターは、保健と福祉の拠点施設が必要と考えられ、手狭であった公民館の一部機能も補完する意味で複合化施設として建設された。

**議員** 市発注の入札に絡む訴訟について、市が敗訴した結果を市長は真摯に受けとめると謝罪された。しかし、指名業者から外されたため、廃業となった会社の関係者の平和だった生活は厳しくなった。この責任をどう思うか。

**市長** 謝罪をしたが、相手が受けなければどうにもならない。互いの行為について私が判断することではない。



江田 計司  
(無党派)

### 通学路の安全性は大丈夫か!

**議員** 高道・鍋小学校の通学路として水土里ネット玉名平野所有の導水路上部を利用しているが安全性が確保できているか。また、国道501号線の点滅信号及び横断歩道新設の要望についての対応は。

**教育部長** この導水路上の通学路は、所有者より老朽化のため安全確保が困難である旨の申し入れがあったため、恒久的な安全対策として、市道に沿った歩道設置に向け積極的に取り組む。501号線の安全整備については、管理機関である熊本県及び警察署に相談、協議していく。

**議員** 岱明町公民館建設については、利用者の利便性が良く災害に強い公民館建設をしてほしいが、岱明町公民館と岱明ふれあい健康センターを併設することは妥当とは思えない。そもそもこの2施設の設置目的は何か。

**教育部長** 公民館は「地域における学



▲安全安心な高道小学校通学路へ

### 議員研修会報告



中尾 嘉男  
(無党派)

### 山の上展望公園を防災公園として整備すべき

**議員** 熊本地震による津波注意報で感じたが、横島町は高台があまりなく、山の上展望公園への道路は非常に混雑した。津波だけでなく洪水に対しても高台にある避難場所が必要であり、山の上展望公園を防災公園として整備すべきと考える。公園の整備はできないか。合併特例債の活用は可能か。

**建設部長** 今回の教訓を踏まえ、防災公園の指定拡大や既存公園に防災機能を有する公園の再整備等について、関係各課と協議を進めていきたい。

**総務部長** 公園整備は新市建設計画に主要施策として適正な配置に努めるとしており、合併特例債が活用できる。

**議員** 桃田運動公園は避難場所に適しているが、4力所あるアクセス道路に狭い場所がある。整備すべきでは。

**建設部長** 桃田運動公園への4つのアクセス道路は重要であり、緊急時の必要性を十分考慮し、今後検討する。



▲避難時に足りるのか?山の上展望公園駐車場

### 水道未整備地区へ安全安心な水を届ける

**議員** 熊本地震により水道未整備地区では多くの井戸水が被害を受けた。今後の未整備地区の水道整備についてどう考えているか。

**企業局長** 近い将来迎える大規模な更新に備え、今後も持続的な事業運営を行なうため、中長期財政計画を策定予定。その中で東部地区の更新計画と併せて未整備地区の解消も検討したい。

**議員** インフラは重要であり、一般会計から繰り入れてでも整備する努力が必要と思うが、どう考えるか。

**市長** まずは、水道事業の中長期的な財政計画を策定し、その中で未整備地区の整備の可能性を検討していく。

### 災害時における議会の役割・責務

### 熊本市

2月6日、同志社大学大学院の新川達郎教授を講師に「災害時における議会の対応」という演題で、第24回熊本市議会議員研修会が行われた。

災害時における議会、議員の対応の仕方、その役割や責務のあり方を考えるという基本題目を基に、災害に向き合う議会の課題、議会の災害対応、議会防災体制の整備課題、議会の防災と業務計画、災害復興と議会の役割、今後の課題と展望、以上の6項目について、熊本市、熊本市、坂出市、大津市の具体的例を交え、また、東日本大震災後の教訓を踏まえて、昨年の熊本地震の対応も具体例として、議会の心構えについての講話であった。

研修を受け、災害初期対応から復旧・復興まで、執行部任せの対応でなく、議会としても、議会・議員の災害対策のルール化・マニュアル化を行ない、執行機関とより一体化した対応が必要であると感じた。

### 市民のための議会・議員

### 玉名市

2月17日、(株)地方議会総合研究所長、明治大学講師、廣瀬和彦氏を講師に迎え、「議会基本条例について」の演題で、議員研修を行なった。議会基本条例は、「二元代表制における議会の理念や議会、議員がその役割を果たすに当たっての活動原則、長や民との関係性等を規定した、議会の機能強化、活性化を図るための議会改革の理念条例であり、議会改革の一つの手法である」との講演内容だった。

現在、全国で約55%、県内で50%の市で制定しており、玉名市議会でも、議会基本条例検討特別委員会を設け、玉名市議会基本条例制定に向けての検討を行なっている。今回の講演を通して、玉名市のため、市民のための議会・議員の議会運営、行動の指針、理念として必要なことが理解できた。そして、我が玉名市においても条例の必要性を痛感した。

**地域の文化活動の核となるべく 利用率の高い施設運営を！**

2月8日から10日にかけて、滋賀県長浜市・彦根市、大阪府岸和田市に行政視察を行なった。

長浜市では、平成26年12月に市役所新庁舎が完成。旧庁舎跡地に、老朽化等の問題を抱える公共施設施設の複合施設化が計画。この産業文化交流拠点の整備事業は、中央図書館機能、公民館機能、市民活動支援機能等7つの機能を有しており、中心市街地の核をなす公共公益ゾーンとしての役割が期待されている。

彦根市のひこね文化プラザは、鑑賞型や市民参加型、体験型等に分類される自主事業が、年間40近く開催されており、グランドホールを初め研修室に至るまで非常に高い利用率が特徴的な市民ホールであった。

岸和田市立浪切ホールは、日本の伝統芸能鑑賞をメインに考えられた多機能ホールを有し、地域の文化活動の拠点として、市民の利活用促進と歌舞伎や伝統文化、伝統芸能を初めとする年間50近くの自主文化事業が開催されており、大阪府南部の文化発信拠点としての役割を担っている。

本市も地域の文化活動の核となる施設を建設することはもちろん、利用者ニーズを十分把握して、年間を通して利用率が高い施設運営を目指すべきと実感した。



▲ひこね文化プラザ視察の様子

**公共施設等建設特別委員会**

**市民サッカー場建設!諸問題は解決できるのか**

**公共施設等建設特別**

平成29年2月22日開催

**■サッカー場建設**

Q、建設予定地の東側斜面に設置された太陽光パネルは競技に影響はないのか。また、排水は大丈夫か。

A、太陽光パネルの地上高、性質や角度から競技への影響はないと考える。設置面は未舗装で、雨水等の一部は直接地面にしみ込み、大半は既存の側溝に流れ込む計画となっている。

Q、Jリーグのキャンプを誘致するなど活性化に向けて施設整備をする考えはないのか。

A、城北大会や中体連荒玉大会が中学校の運動場で開催されていることから市民サッカー場建設の構想に至っている。

Q、400mトラックの整備はどうなっているのか。

A、この建設予定地では面積的に難しい。

**■旧庁舎跡地利用**

Q、基本構想が示された際に庁舎東側道路の拡幅等周辺整備が問題となった。道路の拡幅は小浜繁根木線(砂天神踏切)の開通後交通状況を見てからのことだが、旧庁舎跡地利用の構想は、こうなるのか。

A、現時点では旧庁舎跡地が玉名第1保育所の建てかえ候補地の一つであることから保育所の建設地が確定後に考えていく。

**■岱明町公民館建設事業**

Q、岱明ふれあい健康センターの中規模改修は予定どおり行なうのか。

A、外壁と屋根、空調、配管ポンプの補修等で修理が必要な部分を改修する。

**■市民会館建設**

Q、800席のホールで収益事業の採算は取れるのか。指定管理の公募対象者が狭まらないか。

A、今の稼働率を考えると大きな施設を建てて維持管理に苦勞するより、身の丈に合ったホールを有効に活用していくことが妥当と考える。

**議会活性化のため、従来の概念に捉われない新機軸の導入を！**

1月23日、三重県鳥羽市への視察を行なった。視察事項は「鳥羽市議会の議会改革の取り組み、議会活性化及び先進的取り組みについて」。

鳥羽市議会は、早稲田大学マニフェスト研究所が毎年、①情報共有、②住民参加、③議会機能強化を支柱に改革度を数値化している議会改革度調査で、近年、ランキング上位の常連である自治体の1つ。市域が多数の島で構成されることから、島民に対し議会をより身近なものとするべく情報発信が大きく発展し、特に議会のIT化を積極的に進め、全国においても先進的取り組みとして評価されている。その内容は、全国初のツイッターの活用や動画閲覧サイトを活用した議会放送など、積極的にソーシャルメディアを活用した「議会の見える化」を推進。議員のタブレット端末契約による資料・文書のデータ化・ペーパーレス化、テレビ会議の試行など、従来の議会の概念を大きく変える取り組みが行なわれている。

また、議会の災害時行動計画を策定し、議事機関としての責務を果たすことを目的として、災害発生直後の初動期から応急・復旧・復興期と、時期に合わせた行動内容を組んでいる。

更に、鳥羽市議会は二元代表制としての議会審議の充実のため、市長等附属機関への議会選出の辞退を申し合わせることも大きな特色であり、議員が執行機関の構成員となることで議案の「お墨つき」とされることを極力回避している。

こうした鳥羽市議会の取り組みを本市も導入し、議会改革の手段の1つとすべく、基本条例案の骨子の議論を進めなければならない。

**議会基本条例検討特別委員会**

**6月定例会予定**

6月1日	木曜	議会運営委員会
8日	木曜	定例会開会
19日	月曜	一般質問
20日	火曜	一般質問
21日	水曜	一般質問
22日	木曜	総務委員会
23日	金曜	建設経済委員会
26日	月曜	文教厚生委員会
30日	金曜	採決 定例会閉会

※都合により変更になることがあります。

**議会基本条例 検討特別**

平成29年3月22日開催

3月22日、第4回委員会。議会基本条例(以下「基本条例」という。)における前文・基本理念・基本方針について協議。基本条例とは、二元代表制の下で議会・議員がその役割を果たし議会を活性化させていく議会改革の1つの理念条例というものが基本的な考え方。つまり、議会改革の唯一の方法ではなく、複数ある政策の中の取り得る手段の1つである。この基本条例には憲法同様に条例の冒頭に前文が載っていることが大きな特徴だと言える。基本条例の一般的な組み立て方を見ると、その象徴的な前文を初めとし、①総則、②議会・議員の活動原則、③議会と市民との関係、④議会と首長との関係、⑤議会の権能強化(改革事項)⑥見直し規定、以上の6つの大きなカテゴリで構成。特に前文は議会の思いを明記し、議会が基本条例をどう捉えているかを住民にアピールし、各議会の特殊性・独自性の違いが最も表れる部分。基本理念とは「どのような議会でありたいか」をまとめ、議会がその根本に据えるビジョンや思想。基本方針とは、基本理念を実現する具体的方策をまとめたもの。基本条例制定の上での注意点として①条例制定が目的ではなく条例は議会活性化のスタート、②基本

条例は活性化のツールの1つでその趣旨は議会の権限強化と審議の透明化、③基本条例は地方のあるべき姿、理想像を描いた文書で地域コミュニティの将来を示す見取り図とする、以上3点が挙げられる。議会や議員は地域の夢を語り地域の将来を明らかにする役割が期待され、その役割を具現化したものが基本条例。従来とは異なる新機軸の政策を投入しながら、地域の理想に近づけなければならぬ。

以上のことを踏まえ、先進自治体13議会、県内7議会の事例をもとに、それぞれの基本条例の特色を個別に解析。条例構造の類似性等の比較・検討を重ね、前文・基本理念・基本方針について協議・検討を行なった。今後、委員会での意見を集約し、早急に草案の骨子に取り掛かることとした。

「議会基本条例」の一般的な組み立て方[モデル例]

「前文」+「6つのカテゴリ(章)」で構成

1. 総則(議会としての基本理念・基本方針)
2. 議会・議員の活動原則
3. 議会と市民との関係
4. 議会と首長との関係
5. 議会としての権能強化(改革事項)
6. 基本条例の見直し規定

卒業生に聞く！

3年間を振り返って  
思うこと



玉名工業高等学校  
大村直紀

高校生活を振り返り思うことは、苦勞する事もある中で、多くの事を学ぶ事ができ充実した3年間でした。玉名工業高校の機械科に入学し、最初は何もわからない中に実習や専門教科は難しく苦勞しました。しかし、機械科の先生方が工作機械を扱う実習や専門教科の授業など丁寧に指導して頂き、多くの知識と技術を身につけました。その中で、多くの資格を取得することもでき、ものづくりの楽しさを通して人として成長することができました。今まで学んだ事を就職先の県内企業でも発揮し、企業の良き人材になれる様に頑張ります。

1期生の  
誇りを胸に



北陵高等学校  
伊藤彩花

私はビジネススマネジメント科1期生としてコミュニケーション能力の重要性や、ビジネスは人と人の繋がりが大切だという事を学びました。外部との関わりも多くあり、熊本地震復興支援として販売実習を実施しました。このような取り組みの中で、自分の考えを人に伝えることの難しさやいつもお互いに支え合っているということが再確認することができました。社会人としての基礎を身につけることができました。この能力を生かして仕事を頑張っていきたいです。

玉名の農業の  
力になる



玉名高等学校  
福田力

私たちのふるさと熊本豊かな水で育てられた、おいしい農産物は、全国的にも有名です。それらを生み出す農地が、昨年の熊本地震で大きな被害を受けました。復興に向けて努力している方々の姿を見て、私はこれからの熊本の農業を支える力になりたいと強く思うようになりました。私は春から、大学の農学部で学びはじめます。そこで学んだ高度な技術を活かし、農産物の安全性や生産性を高め、熊本県として玉名の農業の力になるという目標を、必ず実現させたいと思っています。

玉名の地域  
活性化に携わる



玉名女子高等学校  
藤井菜穂

私は将来、ふるさとである玉名の地域活性化に携わりたいと考えています。昨年は、玉名の未来について考えたり、市長と直接お話ししたりする機会をいただきました。ふるさとを様々な角度から見ることができたと同時に、私自身が感じる以上に多くの課題があることを知りました。子どもから高齢者の方々まで安心して暮らせる街、多くの観光客に「また訪れたい」と思ってもらえる街、そのような街づくりの一助となるためにも、社会の一員としての自覚をしっかりと持って沢山のの人々と関わり、経験を積んでいきたいと思いをしています。

子ども達が輝く  
玉名市に



専大玉名高等学校  
前村拓弥

私はボランティア活動に参加し、多くの子どもと関わりました。その中で、私が幼かった頃と比べ、子ども達が消極的だと感じました。私はその原因を自分の能力を過小評価し、可能性に気づいていないからだと考えました。そこで私は幼い頃から憧れていた小学校教員になり、生徒一人ひとりの能力を最大限に引き出し、サポートすることを目標としました。私が玉名市に望むことは、子ども達が自信を持つために、周りの大人が子どもの能力を認め、見守る町づくりです。子ども達が積極的に活動する環境になれば、町中が活性化するはずです。

編集後記

6年目を迎えた3・11東日本大震災。4月14日には熊本地震の発生から1年。定例会中には、犠牲者の方々に哀悼の意を込め黙祷を捧げた。▼行政の取り組みも、熊本地震を機に変わった、また大きく変わらなければならないであろう。どのような非常事態であれ市民の生命と財産そして安穏な日常生活を守る些であつてもらいたい。▼議会では公共施設の案件について議論が活発であるが、「市民のため」なのか否かをしっかり見きわめていかなければならない。この議会だよりも市民皆様の判断の一助になれば幸いである。  
議会報編集特別委員会  
委員 徳村 登志郎

☆表紙の題字

「市議会だより」は、



大浜小学校 6年  
まつもとのか  
松本和花さんの作品です。